

氏名	廣瀬 敏史	職名	准教授
取得学位	マスター オブ ヴィジュアルアーツ (視覚芸術修士)		
学歴	カッセルクンストホーホシューレ (ドイツ)		
所属学会	日本美術学会、全国大学造形美術大学教員養成協議会		

教育活動
(主な担当科目)
2020年：図画工作科指導法、保育内容・表現Ⅱ、卒業研究
2019年：美術（一般教養）、教科図画工作、子どもと造形、
2018年：表現ワークショップ、子ども学総論、卒業研究
2017年：教科図画工作演習、保育内容表現Ⅲ、専門演習ⅡA,B
2016年：保育内容研究V（表現・造形）、子ども学課題研究、図画工作科指導法
2015年：保育内容研究V（表現・造形）、子ども学課題研究、教科図画工作
(その他)
2019～ 東海学院大学附属第二幼稚園にて造形教室を担当。
2015～18年 放課後造形教室多数開催。各務原市内、岐阜市内の小学校及び幼稚園
2015～16年 全国造形連盟岐阜大会「学校美術館」、岐阜市立中央中学校、岐阜市立本巣中学校

研究活動
(展覧会、抜粋)
・2019年「歌となる言葉とかたち」郡上フィールドミュージアム
・2018年「for·ma·ti·o·n」YODギャラリー（大阪）
・2017年「Narrativ」クンストハレ リューネブルグ（ドイツ）
・2017年「Circus Circus」ギャラリーCircus1、リューゲン（ドイツ）
・2016年「Disegno」ミキコサトウギャラリー、ハンブルグ
・2015年「Art festa Gifu」岐阜県立美術館
(教科書)
・「図画工作科・美術科教育法」建帛社、2019年3月31日発行、ISBN978-7679-2115-0（共著）
(論文等)
・「学科プログラム親子のワークショップ活動報告」東海学院大学研究年報第2号
・「空間認知を伴う教材の開発」東海学院大学短期大学部紀要第41号
・「日本とドイツの造形美術教育の現状とこれから」第7号東海学院大学紀要
・「アーティスト・イン・レジデンスを通したアートと地域の関わり」ドイツL市の取り組みと実践からの考察～、第8号東海学院大学紀要
(研究発表等)



- 平成27年度日本美術学会静岡大会研究発表「空間認知を培う教材開発」

社会活動

- 2016~現在 年4回開催 「親子のワークショップ」開催。カラフルタウン岐阜(柳津町)
- 2019 「親子ふれあいフェスタ」各務原市
- 2017~18年 「ワークショップギャザリング vol.2 vol.3」 岐阜県美術館主催



受け継がれる、凛とした、しなやかさ。
TOKAI GAKUIN UNIVERSITY